

令和7年12月4日

科学館

プラネタリウム新番組  
スペースオアシス 宇宙に存在する水

地球に豊富に存在している水は、他の太陽系の星にも存在するのでしょうか。  
水の痕跡を探して広大な太陽系をめぐる新番組を、下記のとおり投影します。

## 記

1 番組名 「スペースオアシス 宇宙に存在する水」

2 投影期間 12月13日（土）～令和8年3月8日（日）

※スケジュールの詳細はホームページやチラシをご覧ください。  
<http://www.kawaguchi.science.museum/>



ホームページ

3 所要時間 約50分（星空の生解説約25分+番組「スペースオアシス」25分）

4 場所 川口市立科学館 プラネタリウム

5 観覧料 一般410円、中学生以下210円

※未就学児で座席を使用しない場合は無料

6 内容

（1）はやぶさ2やジュノーなど実際の探査機が収集した最新の観測成果をもとに、太陽系の惑星・衛星にちらばる「水の痕跡」を描き出します。

（2）プラネタリウムのドーム全体を最大限に活かしたダイナミックな演出と大胆なカメラワークにより、宇宙空間に放り込まれたような没入体験を味わえます。

（3）チェコ・ブルノ天文台制作のオリジナル番組。本作品は日本初投影となります。

さあ、広大な  
太陽系をめぐる旅へ

# スペース オアシス

宇宙に存在する水

© Brno Observatory and Planetarium

投影期間 2025年12月13日(土)～2026年3月8日(日)

投影スケジュール等は都合により変更になる場合があります。  
最新の情報をホームページでご確認ください。

木曜日 (12/25、3/5を除く) 15:30

土曜・日曜・祝日 11:30 / 13:30

冬休み期間の火～金曜日 (12/25、12/26、1/6、1/7) 11:30 / 13:30

※2025年12月29日～2026年1月3日は年末年始休館日

■ 投影時間 約 50 分(星空の生解説約 25 分と番組「スペースオアシス」25 分)

■ 料金 プラネタリウム観覧料 一般 410 円 中学生以下 210 円 ■ 在地 川口市上青木3-12-18 SKIPシティ内

■ TEL 048(262)8431 ■ ホームページ <http://www.kawaguchi.science.museum/>



川口市立科学館  
Kawaguchi Science Museum



# STORY ストーリー

わたしたちが生きていくために必要不可欠な「水」。

地球にも豊富に存在している水は、他の太陽系の星にも存在するのでしょうか。水からはエネルギー源として水素と酸素が取り出せるなど、他の星で調達できる水の存在は宇宙開発の大きな進歩となります。

月のクレーター、金星の焼けつくような大気、火星の砂漠、木星や土星の凍った衛星など、広大な太陽系をめぐり、水を探す美しい旅へ出かけていきましょう。

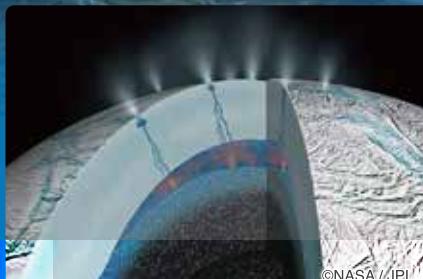
大きくて広がつていいく  
宇宙の可能性は  
存在していけるなら  
地球以外の星に  
水が

太陽系の中で水が存在する  
可能性が考えられている惑星・衛星たち



## ○ 火星の湖・ジェゼロ・クレーター

火星に存在する「ジェゼロ・クレーター」には、かつて広大な湖が存在していましたと考えられています。火星探査車・パーサビアランスは、2021年2月にジェゼロ・クレーターに到達しました。2031年以降に岩石サンプルを地球に持ち帰る計画が進んでいます。



## ○ 土星の衛星・エンケラドス

土星の衛星の一つ・エンケラドスは氷を主成分とする衛星です。土星探査機・カッシーニによって、エンケラドスの南極域の割れ目から大量の氷が噴出している様子が観測されました。



## ○ 木星の衛星・エウロパ

木星の衛星の一つ・エウロパは地表面を厚さ数kmの氷で覆われており、氷層の下は液体のうみ・かんがうであると考えられています。海の水の量は地球の約2倍と想定されています。

太陽系ってなに？

太陽系の図

太陽とその周りを周回する天体で構成されている系を太陽系と言います。

太陽系には8つの惑星が含まれており、わたしたちの住んでいる地球も太陽系に属しています。

